

# キッズみんなの日記

新年明けましておめでとございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

二週間程の冬休みでしたが、クリスマスに始まりお正月を迎え、日頃会えない親戚に会ったり、家族で旅行へでかけたり、お年玉をもらったりとみなさんにとっては、楽しく充実した二週間だったことと思います。印象に残った出来事は、すぐに日記に書きとめておきましょう。写真とは違い、文章から蘇るその時々思いは、後で読み返したときにきつと、皆さんの宝物になります。

今月の優秀作品からもわかるように、低学年のみなさんの成長が目覚ましい！低学年とは思えない出来の日記に驚かされ、その成長をとても嬉しく思います。高学年ももちろん負けていません！

## 優秀作品紹介

### ★日常の「コマ」を

#### 生き生きと表現する

クリスマスツリー

わたしは、先しゅうの土よう日にクリスマスツリーをかざりました。おにいちゃんとかざりました。

まず、わたしは、ちいさなぬいぐるみをかざりました。つぎに、この前行ったディズニースーでかったディズニーカークターのオーナメントをかざりました。オーナメントの中にはおかしが入っていました。そのおかしを食べたらオーナメントにひもをとおしてかざりました。赤い星がたや、青くまのいきらきらしをかざり、プレゼントのはにかざりなどをつけました。



1月号

とてもきれいかざれてうれしかったです。あと一ヶ月、まいにち見られて、クリスマスがまじとおしいです。  
(小二・SAさん)

可愛らしく飾り付けたツリーが目につかぶようですね。オーナメントの説明もとても上手にできました。Aちゃんがクリスマスを楽しみにしている様子がとてもよく伝わってきます。  
パパにほめられたおねえちゃん  
きよう、おねえちゃんがパパにほめられました。おねえちゃんが歌っていたら、パパがこう言いました。  
「歌、上手だね。」  
ぼくが、おねえちゃんとはみがきにいつて、はみがきをぼくがしていると、はみがきをしないでずっと歌っていました。すぐくうさくてめいわくでした。  
おねえちゃんをほめると、ほめられたことをくりかえすんだ、と思いました。おもしろかったので、おねえちゃんをほめてみようかなっていま、考えています。  
(小二・TK君)



お茶目なお姉ちゃんのエピソードを上手に紹介してくれましたね。お姉ちゃんの歌を「迷惑」と言いながらも、誉めてその反応を楽しもうというK君の可愛らしい企みが楽しい日記でした！  
てんにゆう生がきた  
先生がどつぜん、  
「あしたは、てんにゆうせいがありますよ。」  
と言ったからびっくりした。



そして、てんにゆう生がきて、話しかけました。  
どんだん話したら、あつという間にともだちになった。  
(小三・SK君)

不安でいっぱい転入生もK君が気さくに話しかけてくれて心強かったですよね。転入生どんだん話したのかな？これから、もっとも仲良くなれると良いですね。

### ★★セリフや擬態語を

#### 効果的に使う

買い物

昨日、バレエに行きました。でも、昨日は、十五分早いバスに乗りました。  
理由は、ほしいものがあつたからです。それは、うらないシールと、デコラッシュです。土曜日にイトーヨーカドーに行って買い残してしまつて、お母さんに、「月曜日に買つたら。」  
と言われたからです。  
一人で買い物をしたし、ほしいものが買えてよかったです。  
(小四・KAさん)



一人で買い物をしたのは初めてだったのかしら。欲しいものを自分一人で買えたときは、少しお姉さんになった気分ですよね。無駄がなく、スッキリとした文章構成の中にも、必要なことはしっかりと書かれたスマートな日記でした。  
Jボード  
ぼくは、友達五人とぼくで、Jボードをしました。  
ぼくは、今までできなかった広場一周を



できるようになってすごうれしかったです。他にもたまり場という所もできるようになりました。たまり場は、しょうがい物がいくつあつて、それをよける遊びです。  
ぼくは、まだJボードを持っていません。今は、友達にかりています。だけど、クリスマスになったら、Jボードをサンタさんにたのみます。それまでがまんです。  
(小四・NN君)

サンタさんからJボードが届きましたか。どんな技が出来るようになったのかを生き生きと紹介してくれましたね。N君が夢中になつて練習している様子がとてもよく伝わってきます！

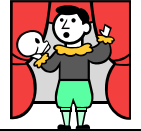
### ★★★説明や描写を工夫して

#### 思いを伝える

芸術鑑賞会

十日火曜日に劇団目組がわざわざ中国分小学校に来てくれ、芸術鑑賞会を開いてくださいました。  
劇は、一、二時間目と長い休み時間をはさんで、三、四時間目に体育館でやってくださいました。そのうち、一、二時間目は、「はだかの王子」で低学年、三、四時間目は、「杜子春」で高学年向けに公演してくださいました。  
劇が始まりそうなときに電気が消え、まっ暗の状態が始まりました。「杜子春の話は初めてきくので、お母さんにも妹にも報告できるように、いつもより真剣に聞いていました。」

クライマックスで杜子春が絶対にしやべらない修行の時、お母さんが目の前でころされそうになり、杜子春が、「お母さん。」とさげび、その後、お母さんと幸せにくらした話でした。



ぼくは題名も聞いたことがない物語を、本ではなく劇で知れて良かったので、芸術鑑賞会を開いてくださった劇団の目組さんに感謝し、また、係員、先生方にも感謝の気持ちを表すお礼を言いたいと思っています。

(小五・IS君)

杜子春の演劇を観た感動を生き生きと表現していますね。劇の始まる場面は、S君の心構えを書くことで演劇に対する期待感を上手に表現できました。また、劇団の方や先生に対する言葉遣いが美しい！綺麗な敬語は見習いたいですね。文章構成もはなまるです！

試合で初めてのシネート

私は、今日めんどくさがりながらバスケットボール部の午後練習にでました。午後練習では、試合、体力作りのダッシュ、きほんをやります。先生に、準備運動の間ピスをわたされている人がいます。その人は、試合にでる人たちです。私は、ダッシュの時もすごく声を出して、ピスをもたおうとしました。けれど、もらえなかったで、私は応援を力いっぱい声をだしてしました。

何しあいか終わって、先生が出たい人は、出ていいよと言ったので、私はやる気満々で出ました。私は、なんとか、役に立ちたか

つたので、マークをしました。ところが、私と同じチームの人が、私にバスをしてくれました。私は、ものすごく速く走って、ドリブルをしました。それで、ゴールに向かってボールを投げました。そうしたら、入りました。チームの人に、「ナイスシュート。」



「ナイスシュート。」と言われたので、うれしくてしかたがありませんでした。それから、相手に点を入れられないようにマークをしました。何とか守りきれてしあいが終わりました。

先生にボールを返しに行くとき、

「○○のシュート、すごかったよ！」※〇〇作者名と言われたので、またしあいでシュートをしてほめられたいです。

(小五・TRさん)

「試合に出たい」というRちゃんの強い意志が感じられますね。自分の「行動」や「気持ち」で上手に強調しています。ゴールが決まったときのチームメイトの「セリフ」もとても効果的に使ってその嬉しさを表現しています！

冬休み

いよいよ、二学期が終わって冬休みが始まりました。

たった二週間ちょっとしかないし、宿題もいつもより多くなるので、少し嫌な感じがします。妹は張り切って縄跳びを頑張っています。あつという間に二重跳びも返し跳びもクリアしてしまいました。妹にとっては、とても楽しい冬休みかも知れません。

朝から夕方まで何も予定がないので、たっぷり勉強ができます。夜は夜で、梨ゼミ

で勉強です。冬休みが冬休みではないような気がしてしまいます。

でも、クリスマスもお正月も冬のイベントは多いので、冬休みはやっぱ面白いです。ただ、最近肩こりがひどくて、少し苦しいです。冬の寒さのせいもあるかも知れません。



僕としては、来た来た嬉しくもない、無くなっても悲しくない、ビミョウな冬になってしまいました。

(小五・YK君)

いつもイベント盛りだくさんのK君ですが、冬休みは勉強に追われて大変そうですね。別段予定のない冬休みを敢えて題材に選び、見事に書き広げています。吉田兼好の「徒然草」を彷彿させます。微妙だというK君の冬休みをユーモアたっぷりに紹介してくれました！

時間が止まれ

今日、私はあの国民的アイドルの嵐のコンサートへ行きました。嵐のことは、三年前ぐらいから好きで、ファンクラブに入っていました。コンサートへ行ったのは今日が初めてでした。だから、私のテンションは朝から上がっていました。



夜六時ごろにコンサートが始まりました。嵐が出てきた時には、声が出ないほどびびりし、固まってしまいました。しかし、十秒後には、ノリノリになっていて、このまま時間が止まればいいのになと思うながら楽しんでいました。楽しんでいて、あつという間に時間が過ぎていき、コンサートが終了しました。

私は、辛い時間が短く感じて、楽しい時間が長く感じれば良いなと思いました。

大好きな嵐のコンサートに朝から興奮するRちゃんが容易に想像できますね。実際の嵐を目にしたとき「声が出ないほどびびりした」という表現は、初めてのコンサートの感想としてピッタリですね。夢のような楽しい時間だったことが上手に表現されていました。

(小六・ARさん)

■お知らせ■

梨ゼミでは、各学年とも総仕上げの時を迎えています。三月からは、新学年としての学習がスタートします。この二月で苦手や残り残りのないよう学習してくださいね。

また、キッズクラブ・クラス・セミ・新中一クラスともに、お陰様で毎年好評をいただき、今年度には残席数が少なくなりました。お知り合いの方で、新年度からの入会をご検討の方がいらっしゃいましたら、是非、お早めにご予約いただきますようお願い申し上げます。

伊藤先生のおすすめの本



★低学年★

いはいやえん 福音館  
中川 李枝子 著

主人公しげるが通う保育園のお話が5話おさめられている。短いお話も長いお話もあり、好きなお話から読んでみよう。

★★中学年★★

ライオンと魔女 岩波少年文庫  
C.S.ルイス 著・瀬田 貞二 翻訳

戦争をさせて、田舎の古い屋敷にやってきた4人のきょうだい。広い屋敷を探検しているうちにすえこのルーシィは空き部屋にある衣装ダンスに入り込んでしまいます。奥へ進むと……そこは別世界ナルニア。ディズニー映画の「ナルニア国」の原作です！



★★★高学年★★★

クラブアート 偕成社

オトフリート・プロイスラー 著・中村 浩三 訳

プロイスラー文学の頂点とも言われるこの作品は、あの宮崎駿監督が「千と千尋の神隠し」の下地にしたと言われています。少年少女向けの文学作品の枠を越え、大人も楽しめるファンタジー作品です。

